# MASCOT Server version 2.2 アップグレード手順

この書類は、前のバージョンの MASCOT Server を version 2.2 ヘアップグレードする手順について 説明しています。新規にインストールする場合は「MASCOT Server version 2.2 新規インストール手 順」をお読みください。

### 準備するもの

(1) MASCOT Server version 2.2 のインストール CD

# アップグレードの流れ

- (1) Administrator 権限を持ったユーザでログオンする(通常は mascot ユーザです)
- (2) 既存の MASCOT 関連ファイルをバックアップする
- (3) PC のソフトウエア等の環境を確認する
- (4) Virus スキャンや電子メール等のアプリケーションソフトウエアを終了する
- (5) インストール CD を CDROM ドライブに挿入する
- (6) Perlのバージョンが 5.8 以前であれば 5.8 にアップグレードする
- (7) MASCOT Server version 2.2 にアップグレードする
- (8) 動作を確認する

# アップグレードに要する時間

10~20分程度です。

# 技術サポート

アップグレードに関してご質問等ありましたら弊社技術サポートにご連絡ください。

電子メール :info-jp@matrixscience.com

- 電話:03-5807-7897
- ファックス :03-5807-7896

# 1. PC へのログオン

Administrator 権限(管理者権限)をもったユーザでログオンしてください(通常は Administrator 権限を持つ mascot ユーザが作成されていますので mascot でログオンしてください)。

## 2. 既存の MASCOT 関連ファイルのバックアップ

アップグレードする前に、MASCOT フォルダ(デフォルトインストールでは C:¥Inetpub¥MASCOT) 全体をバックアップしてください(配列データベースファイルのサイズが大きい場合は C:¥inetpub¥MASCOT¥sequence フォルダ以外のフォルダと、バックアップが必要な配列データベー スファイルをバックアップしてください)。

# 3. PC 環境の確認

PC は次のソフトウエアやデバイスの環境が必要ですのでご確認ください。

#### オペレーティングシステム

最新のサービスパックがインストールされた Windows 2000、Windows XP Professional、 Windows XP x64 Edition、Windows 2003 Server、Windows Vista で動作します。

#### Web ブラウザ

Internet Explorer 5.5 以上が必要です。

# ディスクスペース

インストール CD に含まれているリリース 51.6 の Swiss-Prot 配列データベースをインストールす る場合は 2GB 程度のディスクスペースが必要です。その他の配列データベースを追加してセットアッ プする場合はそれらのサイズに応じたディスクスペースが必要になります。

### メモリ

最低 1GB のメモリが必要です。配列データベースをメモリ上にマップすると検索速度が向上します ので、より多くのメモリを搭載することをお勧めします。

#### ネットワーク

質量分析計のデータ処理システムからネットワーク経由で質量データファイルを取得する場合等に必要となります。また、NCBInr等の配列データベースを NCBI等のサイトにアクセスして更新する場合はインターネットへ接続できる環境が必要です。

# 4. アプリケーションソフトウエアの終了

アップグレード作業を行う前に、 Virus スキャンや電子メールなどのアプリケーションソフトウエアを 終了してください。

# 5. Perl のアップグレード

Perl 5.8 以上で動作しますが、より安定的に動作する Perl 5.8.8 にアップグレードしてください。 Perl5.8.8 (ActivePerl-5.8.8.820-MSWin32-x86-274739.msi) はインストール CD に含まれてい ます。

#### Perlのバージョン確認

現在インストールされているPerlのバージョンを確認してください。コマンドプロンプトを起動し、 perl -v

コマンドを実行して得られた出力内容から確認することができます。

#### 古いバージョンのPerlの削除

現在インストールされているPerlのバージョン が5.8.8末満の場合は、コントロールパネルにある [アプリケーションの追加と削除] (Windows XP Professionalの場合は[プログラムの追加と削 除])の[削除]ボタン(右図の赤枠)を押して削除 してください。

#### 🐻 フログラムの追加と削除 現在インストールされているプログラム Par 並べ替え(S): 名前 更新プログラムの表示(D) ActivePerl 5.8.2 Build 808 プログラムの 変更と削除(H) サポート情報を参照するには、ここをりリックしてください。 (市田村高市 このプログラムを変更したり、コンピュータから肖明念したりする(こは、「変更」または「削険」を グデ教へ 変更 削除 プログラムの 追加(N) be Download Ma nager 2.0(削除のみ) R Ad 🚮 Adobe Reader 7.0.8 - Japanese サイズ 76.52MB 鴁 Analyst QS サイズ 231.00MB Analyst QS 2.0 Hotfixes to February 2006 Windows コンポーネントの 追加と削除(A) サイズ 5.60MB 📶 ATI Control Panel サイズ 15.57MB 🛃 ATI Display Driver • Broadcom Advanced Control Suite 👸 Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2\_03 フロクラムの アクセスと 既定の設定(2) サイズ 136.00MB Java 2 Runtime Environment, SE v1.42\_09 サイズ 138.00MB

### Perl 5.8.8のインストール

ActivePerl-5.8.8.820-MSWin32-x86-274739.m siをダブルクリックし(右図を参照)、表示されるダイアロ グの指示に従い、全てデフォルトの状態でインストールを 進めてください。インストールは数分で終了します。イン ストールが完了すると自動的にブラウザが起動し、リリー スノートが表示されます。

MATRIX_SCIENCE (D:)				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ツール① ヘルプ	Ð		4
🕞 戻る • 🕥 · 🏂 🔎 検索 🌔 7	ษมหรี 🛄 -			
アドレス(D) 💽 D¥				移動
名前 -	サイズ	種類	更新日時	
🗀 unpacked		ファイル フォルダ	2007/03/27 7:15	
credist_x64		ファイル フォルダ	2007/03/27 7:15	
😽 ActivePerl-5.8.8.820-MSWin32-x64-274739.msi	14,515 KB	Windows インストーラ.	2007/03/20 1:55	
ActivePerl-5.8.8.820-MSWin32-x86-274739.msi	15,883 KB	Windows インストーラ	2007/03/20 5:37	
errors.html	295 KR	HTML Document	2007/03/27.6:02	
「manualpdf 資料Assct Berver x54 mii 分子: be tabilition 同Massct Server x54 mii 分子: be tabilition busbase 同Massct Server msi 同Massct Server msi コンを由たのを42 mii からい コンをもためをexe 単計日子 2007/05/2015 57/ Peril for JSAPL and Pe 型手目日子 2007/05/2015 57/ Dischapter 45 mii からい コンをしたのをexe サイズ 155 MB				
🛃 sprotdb.cab	249,168 KB	キャビネット ファイル	2007/03/27 6:01	
🛃 taxonomy.cab	7,445 KB	キャビネット ファイル	2007/03/27 5:58	
upgcheck64.exe	212 KB	アブリケーション	2007/03/27 5:44	
upgcheck.exe	212 KB	アブリケーション	2007/03/27 5:44	
種類 Windows インストーラ パッケージ 作成者: ActiveState タイトル Installatio 15.5 MB 🛛 👷 マイ コンピュータ				

#### 動作確認

コマンドプロンプトを起動し、"perl-v"コマンドを実行してください。現在インストールされている Perlのバージョン情報を含む、次のような文字列が出力されます。

C:¥inetpub¥mascot>perl -v

This is perl, v5.8.8 built for MSWin32-x86-multi-thread (with 50 registered patches, see perl -V for more detail)

Copyright 1987-2006, Larry Wall

Binary build 820 [274739] provided by ActiveState http://www.ActiveState.com Built Jan 23 2007 15:57:46

Perl may be copied only under the terms of either the Artistic License or the GNU General Public License, which may be found in the Perl 5 source kit.

Complete documentation for Perl, including FAQ lists, should be found on this system using "man perl" or "perldoc perl". If you have access to the Internet, point your browser at http://www.perl.org/, the Perl Home Page.

# 6. MASCOT Server のアップグレード

MASCOT Server version 2.2へのアップグレードは10分程度で終了します。Swiss-Prot 配列デー タベースのインストールを選択した場合は、そのセットアップ(FASTA ファイルからの情報抽出・分割 および圧縮)に10分程度必要になりますので、アップグレード開始から20分程度で MASCOT 検索を 実行できるようになります。

インストールCDにある"SETUP.EXE"をダブルクリックしてください。次のダイアログとともにイン ストールが始まります。



[Next]ボタンを押してください。End-User Licence Agreementが表示されます。



🖟 Mascot Server Setup	X		
End-User Licence Agreement     MATRIX       Please read the following licence agreement carefully:     SCIENCE	Z		
MASCOT PROTEIN IDENTIFICATION SYSTEM			
IMPORTANT - PLEASE READ CAREFULLY: This End User Licence Agreement is a legally binding contrast between you (either an individual or a single corporate entity) and Matrix Science Limited for the product identified above, which includes computer software, electronic documentation, any printed documentation, and any subsequent updates and supplements (the "Software").			
By installing or using the Software, you agree to be bound by the terms of this agreement. If you do not agree to the terms of this agreement, we are unwilling to license the Software to you. In this case, do not install or use the Software. Betwirthe packare that included the			
I accept the terms in the Licence Agreement			
Print Back Mext Cancel			

内容に問題がないようでしたら"I accept the terms in the Licence Agreement"を選択し、[Next]ボタンを押し てください。ライセンスファイルを指定するための画面 が表示されます。



Mascut Server Setup
Licence File
Locate your Mascut licence key file.
You should have received a Mascut licence key file, either from your distributor or from
Matrix Science. This may have been via email or on a floppy disk. Please click on the
Browse button below and select this file.
C:\U00ccuments and Settings\u00e4mascut\u00e4My Documents\u00e4mascut.license
Browse

[Browse]ボタンを押してください。 ライセンスファイル を指定するためのファイルブラウザが表示されます。



ライセンスファイル (mascot,license) を指定し、[開く]ボタンを押してください。 ライセンスファイルは通常、 C:¥inetpub¥MASCOT¥config フォルダにあります。





ライセンスの内容を確認し、[Next]ボタンを押してくだ さい。Webサーバの設定およびSwiss-Prot配列データベ ースのインストール設定画面が表示されます。



🛃 Mascot Server Setup				
Custom Setup Select the way you want features to be installed.	{MATRIX SCIENCE			
Click the icons in the tree below to change the way features will be installed.				
Mascot Server	Main application components for Mascot Server. This feature requires 14MB on your hard drive. It has I of 2 subfeatures selected. The subfeatures require 1KB on your hard drive.			
Location: C:¥inetpub¥mascot¥	Browse			
Reget Disk Usage Ba	ack <u>N</u> ext Cancel			

既存のSwiss-Prot配列データベース利用環境をそのま ま残すために[SwissProt 51.6]をクリックしてくださ い。プルダウンメニューが表示されます(詳細について は、8頁の「Swiss-Prot配列データベースに関する注意 事項」を参照してください)。



表示されたプルダウンメニューから[× Entire feature will be unavailable]を選択してください。次のような画面になります。

 $\overline{7}$ 



[Next]ボタンを押してください。Webサイト情報を設定 するための画面が表示されます。



🙀 Mascot Server Setu	p		
IIS Configuration Configure IIS web site set	ttings.	(MATRIX) (SCIENCE)	
Please choose which IIS web site you want to use for Mascot. Usually the default web site is the most appropriate.			
Web Site:	既定の Web サイト	•	
Below you can modify the name of the Mascot virtual directory in 115. However, we recommend that you accept the default name. This value is added to the web site given above to form the full Mascot URL, eg. you might type into your browser: http://node21/mascot Virtual Directory: mascot			
	Back	Next Cancel	

既存のバージョンが問題なく動作している場合はこのまま[Next]ボタンを押してください。インストール開始画面が表示されます。



なお、MASCOT Clusterシステムの場合は "Cluster Configuration"の画面が表示されますので、 既存のバージョンが問題なく動作している場合はそのまま[Next]ボタンを押してください。インストール 開始画面が表示されます。



アップグレードが終了すると、ブラウザが起動し、自動的に MASCOT search status page 画面が表示されます。もし表示されない場合は、ブラウザを起動し、アドレス欄に、

http://ホスト名/MASCOT/x-cgi/ms-status.exe

を入力してください。

MASCOT search status page 画面に表示されている各配列データベースの Status 行が In use になった時点で MASCOT 検索を実行することができます。

7. 動作確認

適当な質量データファイルを使ってMASCOT検索を実行し、検索結果が正しく表示されることを確認 してください。

# 8. Swiss-Prot 配列データベースに関する注意事項

デフォルトによるアップグレード(6頁の「6. MASCOT Serverのアップグレード」の⑥のところでそのまま[Next]ボタンを押す)では、すでにインストールされているSwiss-Prot配列データベースとは別に、 インストールCDに含まれているリリース51.6のSwiss-Prot配列データベースが追加インストールされ ます。

なお、アップグレードする前の段階で、配列データベース名としてSprotではなくSwissProtを使用している場合は、デフォルトのアップグレードによってリリース51.6のSwiss-Prot配列データベースはインストールされません。

#### Swiss-Prot配列データベースの構成条件

2つのSwiss-Pro配列データベースの構成条件には次のような違いがあります。

構成条件	既存	追加(v2.2)
配列データベース名	Sprot	SwissProt
関連ファイル格納フォルダ名	\$Home¥Sprot¥current	\$Home¥SwissProt¥current
関連ファイル名	Sprot_*.fasta/dat/nam	SwissProt_*.fasta/dat/nam

注: \$Homeはインストールのルートフォルダ (デフォルトではC:¥inetpub¥MASCOT¥sequence)

これら2つのSwiss-Prot配列データベースは異なる名称(SprotとSwissProt)でMASCOT Server に管理されており、MASCOT search status pageでは次のように表示されます。 

 Name
 = Sprot
 Family
 = C:/INETPUB/MASCOT/sequence/Sprot/current/Sprot\_\*.fasta

 Filename
 = Sprot\_52.2.fasta
 Pathname = C:/INETPUB/MASCOT/sequence/Sprot/current/Sprot\_52.2.fasta

 Status
 = In use
 Statistics
 Unidentified taxonomy

 State Time = Thu Apr 12 14:57:56 # searches = 0
 Mem mapped = YES
 Request to mem map = YES

 Name
 = SwissProt
 Family
 = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt\_\*.fasta

 Name
 = SwissProt
 Family
 = C:/inetpub/mascot/sequence/SwissProt/current/SwissProt\_\*.fasta

 Status
 = In use
 Statistics
 Unidentified taxonomy

 Mem mapped
 YES
 Request to mem map = YES
 Request unmap = NO

 Mem mapped
 = XES
 Request to mem map = YES
 Request unmap = NO

 Mem mapped
 = ZE</t

#### 配列データベースを無効にする方法

たとえばSwissProtを無効にするには、Mascot Database Maintenance画面(トップページの [Configuration Editor]リンク → [Database Maintenance]リンク)の[Select]からSwissProtを 選択した後、[Inactive]ラジオボタンチェックし、[APPLY]ボタンを押してください。変更はMASCOT Serverの再起動後に有効になります([スタート]→[すべてのプログラム]→[Mascot]→[config]→ [Stop Mascot service]を実行した後、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Mascot]→[config]→ [Start Mascot service]を実行してください)。

#### アップグレード前の検索結果の表示

MASCOT Serverは配列データベース名(たとえばSprot)を参照してタンパク質の詳細情報等を取得し、Webページとして表示しますので、Sprotを無効にした状態で、Sprotを使用したMASCOT検索結果のタンパク質情報等(Protein ViewやPeptide View)を表示することはできません(エラーとなります)。

#### 更新スクリプト

配列データベース更新スクリプトである、

C:¥inetpub¥MASCOT¥bin¥db\_update.pl

は、SprotおよびSwissProtの構成条件に対応していますので、タスクスケジューラの設定などは変更せずにそのまま使用することができます。

以上

何かお困りのことがありましたら弊社技術サポートにご連絡ください。



マトリックスサイエンス株式会社 電子メール:support-jp@matrixscience.com 電話:03-5807-7896 ファクシミリ:03-5807-7896 住所:〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-10-12 KNビル3階